

Oguchi おおぐち社協だより

Shakyo

2022

4
月号

第118号

年4回発行
(4月・7月・10月・1月)

特集
食料支援
の可能性
P.6

食料調達中!

生命保険協会愛知県協会様寄贈の
福祉巡回軽自動車「ふれあい号」が活躍

大口社協は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

CONTENTS

- ② ★令和4年度社協会員募集
- ④ ★コロナ禍のもと絶やすな、サロンのつながり
- ⑤ ★大屋敷区ふれあいサロンにここに
- ⑥ ★地域の支え合い広げる、食料支援の可能性
- ⑦ ★フードドライブ&フードバンク通信
- ⑧ ★福祉関係団体のご紹介 ★頑張る人
- ⑩ ★ボランティア情報局 ボランティア活動保険、団体紹介
- ⑫ ★ぎゅっと 大口町内の公園
- ⑬ ★介護豆知識 高齢者の安全な入浴
- ⑭ ★赤い羽根共同募金実績報告
★おせち料理配布事業 米寿お祝い品贈呈
- ⑮ ★災害ボランティアコーディネーター養成講座
★東日本大震災 忘れない3.11パネル展
★令和4年度 心配ごと相談所開設日程
- ⑯ ★自動車・車いす・ボッチャ等貸出サービス
★善意だより

社会福祉法人

大口町社会福祉協議会

事務局

月~金(土日祝・年末年始休) 8:30~17:15
電話 (0587)94-0060 FAX(0587)94-0059
〒480-0126 大口町伝右一丁目35番地
大口町健康文化センター(ほほえみプラザ)2階

ホームページ

<http://www.oguchi-shakyo.or.jp>

Eメール

chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp



社会福祉協議会(社協) 会員募集

令和4年度のご加入をお願い申し上げます



日頃は、本会諸事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

社会福祉協議会(以下、社協)では、毎年、5月から7月までの期間、町内世帯の皆様には各区の区長さんを通じて、企業・法人様には社協より直接加入のお願いしてまいります。

人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていくことのできる「地域共生社会」。この実現の一助となれますよう、地域福祉活動を進める本会の事業趣旨にご理解を賜り、会員にご加入いただきますよう何卒お願い申し上げます。



社会福祉法人 大口市社会福祉協議会
会長 杜 本 一 裕

●令和3年度 社協会員加入実績(令和4年3月1日時点)

会員種別	会費(年額・一口)	加入数	会費額計
一般会員	500円	4,698件	2,426,500円
賛助会員	1,000円		
法人会員	3,000円	107件	705,800円
合 計			3,132,300円

社協会員年間会費

一般会員	一口 500円
賛助会員	一口 1,000円
法人会員	一口 3,000円

社協事業の重点取組5つの柱

ワンチームの地域福祉推進

法人運営の基盤強化

「支え合いの地域づくり」
の推進

「伴走型の個別支援」の
充実

平常時の災害への備え

安心・安全な
介護サービスの提供



生活費貸付、権利擁護相談



さつきヶ丘区ふれあいサロン元気会



コロナワクチン送迎おたすけサービス



災害ボランティアセンター設置運営訓練



生活支援
おたすけ隊サービス



オレンジカフェ・大口

社協の地域福祉活動は、 会員のみなさまに支えられています

社会福祉協議会(社協)とは？

社会福祉協議会は、略して「社協(しゃきょう)」と呼ばれています。

社会福祉法により、都道府県・市町村ごとに設置されている非営利の民間組織で、地域福祉の推進を図ることを目的として、公共性が高い福祉事業を行う行政の財政援助団体です。

大口社協は、昭和62年の設立以降、30年以上にわたり、町民のみなさまや民生委員児童委員、行政をはじめとする関係者の参加と協力を得ながら、暮らしを支えるさまざまな地域福祉活動や在宅介護サービスに取り組んでいます。

社協会員とは？

社協会員とは、社協の地域福祉活動や理念に賛同し、資金面から支えていただく町民・企業・法人のみなさまです。

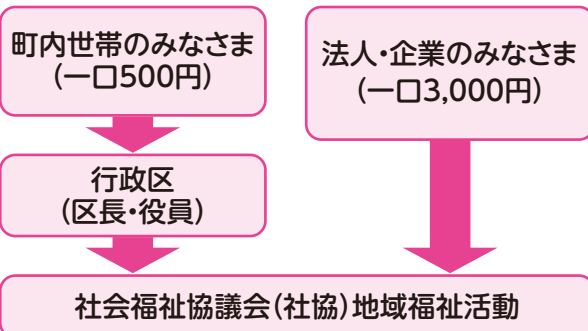
社協は、貴重な自主財源として会費を活用させていただき、大口町の高齢者や障がい者、児童、ひとり親家庭、生活困窮者の方などを含め、誰もが人と関わり助け合いながら暮らしていくことのできる「地域共生社会」を目指して、「人をつなぎ孤立を防ぐ地域福祉活動」を進めます。

会費は、地域のみなさまが支え合いの地域づくりに参加することにつながっています。



大口社協デイサービスセンター

会員募集の流れ



※社協マークのシールの配布はございません



さつきヶ丘区ふれあいサロン
腹話術&脳トレーニング(さつきヶ丘防災センター)



河北区サロン陽だまりスタッフ(河北学共)
(写真撮影時のみマスクを外しています)

コロナ禍のもと絶やすな、サロンのつながり

～各地区のサロン運営スタッフ 模索とチャレンジの1年～

昨年度もコロナ禍でさまざまな催しが中止となる中、「サロンがなくなってしまうたら寂しい」という地域住民のみなさんの声を受け、各地区のスタッフのみなさんは、「なんとかサロンを開催できないか」と模索を続けてきました。会場が狭く安全を優先して開催を控えたサロンもあれば、創意工夫のアイデアで開催にチャレンジしたサロンもありました。

開催したサロンでは、お茶飲みがなくても楽しめる催しやスポーツなどを企画し、地域のみなさんへ参加を呼びかけ、感染予防対策を徹底して会場を準備。感染拡大期の合間を縫って、サロンで育まれた地域のつながりがコロナ禍のもと絶えないよう、これからもサロンの模索とチャレンジは続いていきます。

社協は、サロンの活動助成のほか、消毒剤などの感染予防用品やフードバンクの菓子類の提供、ボッチャの貸出、スタッフの情報交換などを通じて、サロン参加者とスタッフのみなさんを応援します。



替地ふれあいサロン(替地集会場)
(写真撮影時のみマスクを外しています)



河北区サロン陽だまり
健康体操とビンゴ大会(河北学共)



さつきヶ丘区サロン元気会
手作りゲーム(さつきヶ丘防災センター)



さろんボッチャ
(余野学共)

理化精機(株)様寄贈のボッチャとランプがさろんボッチャでデビューしました!



豊田区サロンどんぐりころころ
スタッフのマジックショー(豊田学共)



さつきヶ丘区ふれあいサロンスタッフ
(さつきヶ丘防災センター)



地域ふれあいサロン交流会のご案内

サロンスタッフのみなさんの情報交換とアイデアを社協が応援します!

- 日 時 4月25日(月) 13時30分～15時00分
- 場 所 健康文化センター4階 ほほえみホール
- 内 容 【第1部】サロン活動報告
【第2部】健康お笑い隊「年金トリオ」によるレクリエーションアイデア紹介
レクリエーション漫談、大道芸、ものまね寅さんショー
(企画:舞台総合企画「夢舞台」、健康お笑い隊「年金トリオ」隊長 中野金弘)
- 申込み 事前に各サロンの運営スタッフ代表者までお申込みください
- 問合せ 社会福祉協議会 電話 94-0060

ふれあいサロン連載コーナー 第7回

大屋敷区 にこにこ

日 時 第1・3水曜日 9:30~11:30

場 所 大屋敷学習等共用施設

参加費 100円



グラウンドゴルフ後はサロンでホッとひと息



各テーブルに間仕切りを置いて感染対策

大屋敷区ふれあいサロン『にこにこ』は、今からちょうど8年前の平成26年春にスタートしました。

その立ち上げには、老人クラブ「大屋敷すこやかクラブ」が関わっています。クラブのみなさんは、学共の隣の広場で、長年グラウンドゴルフの練習を楽しみながら行ってきました。

「練習後に、学共でお茶を飲みながら、ちよっとひと息つけるサロンをやってみよう!」と、活動を始めたことがサロンのきっかけです。

その後、グラウンドゴルフの練習に参加しない人も地域の方なら誰でも参加できるようにした。

令和2年からは、コロナ禍の影響でサロン開催を控えていましたが、令和3年12月に2回開催。2年越しのお茶飲みと花餅づくりに、みなさん『にこにこ』の笑顔が花咲くひとときを過ごしました。

代表の宮地弘信さんは、「久しぶりの開催準備は大変だったけど、喜んでもらえてよかった。やっぱり続けることは大事。」と語ります。コロナ禍の状況が落ち着き、普段どおりの開催が待ち遠しい『にこにこ』です。



お正月に向けてみなさん一緒に花餅づくり



大屋敷区にこにこの参加者・スタッフのみなさん
(写真撮影時のみマスクを外しています)

地域の支え合い広げる、食料支援の可能性

～コロナ禍で必要とされた社協フードバンク～



はい!町と社協が『応援セット』をご用意しています。社協職員がご自宅へ置き配でお届けします。



家族全員が自宅待機になってしまいました…買い物に出られなくて困っています!たすけてもらえませんか?



食料支援に必要な食品を調達する社協職員



『応援セット』の一例(※世帯状況や商品の在庫状況によって異なります)



新型コロナ 自宅療養応援セット

大口町内で、新型コロナウィルス感染症の第六波が急速に拡大した令和4年1月頃、社協では1日に何件も食料支援を希望する電話が鳴るようになりました。自分や家族が感染して、10日間前後、突然自宅から出られない事態となり、食料の調達に困る方が増えたのです。

大口町では、このような事態を想定し、令和3年秋より、町と社協が協働し、陽性者や濃厚接触者となった方の世帯を対象に、食品や日用品が入った『自宅療養応援セット』を無料で社協職員が配達する支援を実施。令和4年2月末までに、**47世帯、166名**の地域住民の方へお届けしました。

『応援セット』は、2〜3日分のインスタントやレトルト食品、缶詰、飲料、使い捨て手袋などの詰め合わせ。社協で聞き取った世帯状況に合わせて、地域住民や企業様からの寄贈品も追加しました。

配達までのやりとりはすべて電話。ご自宅に食料を置き

配したと電話でお伝えすると、最初は不安な様子だった方から「たすかりましたー」とホッとした安堵のお声をたくさんいただきました。

さらに、応援セットだけでは食料が不足する方には、社協が買い物代行サービスを実施。自宅待機期間を乗り切るお手伝いをしました。

食料不足の方へ 年末の食料支援

社協では、新型コロナの影響で仕事が減ったり、仕事に行くことができなかったりして、収入が減った世帯に対して、資金を最大200万円まで貸し付ける事業を2年にわたって継続してきました。

私たちはお金の貸付を支援



食料不足の方への食料支援の一例(※商品の在庫状況によって異なります)

する中で、コロナ禍で家計が苦しい世帯が増え、食費にあてるお金も削っているという実態を把握しました。

そこで、令和3年の年末を乗り切る食料支援をしようと、社協フードバンクやフードドライブに寄せられた食品を家計が苦しい世帯に配布する計画を実施。**24世帯、62名**の地域住民の方がこの食料支援を利用されました。

食料支援による地域 支え合いの可能性

私たち社協は、コロナ禍での食料支援を通じて、食料確保は困っている方にとって切実な課題であるということを改めて感じました。

そして、「食品ロスを削減しながら、困っている方の力になりたい」という地域住民や企業様と、食料支援を希望する方をつなげていくフードバンクの活動は、地域の支え合いだけでなく、SDGs(※)の可能性をも切り拓いていくものと信じます。社協フードバンクに、みなさまのご理解ご協力をお願いいたします。



1-2
貧困状態にある人の割合を半減させる

大口町の地域みんなで支え合い フードドライブ&フードバンク通信



12-3
食品廃棄を半減させる

9,487個の食品を受け入れ、7,664個の食品を提供

(令和3年4月1日～令和4年2月28日までの受け入れ・提供分。令和2年度在庫からの提供を含む)

SDGsを意識した社会貢献活動

(株)東海理化様



(株)東海理化様 豊田三丁目260番地

トヨタグループの大手自動車部品メーカーであり、企業としてSDGsを意識したさまざまな社会貢献活動に力を入れています。災害用備蓄品は障がい者施設を通じて購入し、入れ替え時に社協フードバンクへ寄贈。令和3年度は、2回にわたりアルファ米やパン、レトルトごはん、まぜこみご飯の素、菓子類など、1,770食分を寄贈いただきました。

地元の洋菓子メーカーが地域貢献

(株)シルビア様



(株)シルビア様 上小口二丁目124番地1

大口町に本社を構える洋菓子メーカー。コンビニエンスストアや流通企業を通じて、オリジナルのビスケットやクッキー、ドーナツなどを製造してお客様にお届けしています。

「大口町にできる限り貢献させていただきます。」とのお申し出で、令和3年12月ドーナツとスナック菓子1,200個、令和4年2月社協の依頼で急遽ドーナツとサブレ720個、合計1,920個を社協フードバンクへ寄贈いただきました。寄贈品は、生活困窮者や自宅療養者など地域のみなさまに配布し、子どもからお年寄りまで大変喜ばれました。

フードドライブ食品募集中

社協窓口へ直接食品をお持ちください。

- 賞味期限が明記されており、期限が1カ月以上残っているもの(※長期のもの歓迎)
 - 未開封のもの
 - 常温保存できるもの(冷凍冷蔵不可)
 - アルコールでないもの
- 【例】缶詰、インスタント食品、レトルト食品、パスタ、米(事前にご相談ください)、飲料、お菓子、調味料等



食料不足の方へ食品提供中

一時的な食料不足のご相談に応じて、食品を無料でお分けします。世帯状況や食品の在庫数により、社協窓口でお分けする食品は異なります。

詳しくは、社協までお気軽にお問合せください。



社協フードバンクへの寄贈

寄贈企業名	寄贈食品	数量
(株)シルビア 様	ドーナツ、スナック、サブレ	1,920個
(株)青山製作所 様	アルファ米4種	250個
(株)東海理化 様	まぜこみ飯の素、レトルトごはん、パン、クラッカーなど	802個
日本非常食推進機構 様	カロリーメイト	180個
大口町、扶桑町の住民の方	インスタント、レトルト、飲料、菓子類など	217個
合 計		3,369個

(令和3年12月1日～令和4年2月28日まで受付分)

社協フードバンクからの提供

提供先	数量
大口町住民で食料不足の方、生活困窮者の方へ	28世帯 1,303個
新型コロナウイルス感染症の陽性者・濃厚接触者の世帯の方へ『自宅療養応援セット』	47世帯 3,000個
地域サロン、福祉関係団体へ	811個
合 計	5,114個

(令和3年12月1日～令和4年2月28日まで提供分)



町内福祉関係団体のご紹介

各団体に関するお問合せ・入会申込は
社会福祉協議会までどうぞ
電話 94-0060 FAX 94-0059
(会員数は令和4年3月1日現在)

大口町身体障害者福祉協会 会員数 42名

身障協会女性部

手作りの手芸品を
社会貢献に
役立てています



交通安全グッズを町長へ手渡し山田会長と
会計・長谷川氏(令和元年度)



江南警察署の方々と一緒に、交通安全
キャンペーン(令和元年度)



社協ボランティア室で手芸品を作っ
ています

大口町身体障害者福祉協会
は大口町の身体障がい者の福
祉向上や文化活動の支援、ス
ポーツ活動の振興を目的とし
て、昭和33年に創設された、当
事者の団体です。
会員は定期的につどい、季
節の行事、研修会、講演会、近
隣市町の身障協会との交流等
を行っています。
また、女性部は毎年、自分た
ちのできる社会貢献活動とし
て、手作りの手芸品を町へ贈
呈して警察署の交通安全キャ
ンペーンで配布する活動を行
ってきました。
令和3年度はコロナ禍で多
くの行事が中止となる中、女
性部の会員は、週1回ふれあ
いサロン『忘れな草の会』を開
催し、ボランティアの方も緒
に、楽しみながら手芸品を作
る活動を続けています。

大口町母子寡婦福祉会 会員数 26名

大口町母子寡婦福祉会は、
母子家庭及び寡婦の福祉向上
を目的とした団体です。
戦後まもなく、母子福祉会
として戦後遺児のための支援
を行う団体として全国に広ま
り、のちに配偶者に先立たれ
た寡婦の支援も行う母子寡婦
福祉会となりました。
会では、会員相互の親睦、生
活意欲の向上を図るための活
動を行っています。

- 母子家庭の生活相談
- クリスマス贈物配布事業
- 入学祝品配布事業
- 会員の交流と親睦をはかる目的の
日帰り旅行、研修会等



大口町遺族会 会員数 108名

遺族会は、太平洋戦争にお
いて戦地等で亡くなられた戦
没者遺族の全国組織として、
昭和22年に創設されました。
主に、戦没者の慰霊、遺族の福
祉の増進・生活相談等の事業
を行っています。
大口町遺族会ではこれま
で、全国戦没者追悼式、愛知県
護国神社等の参拝、大口町平
和祈念事業の慰霊祭等への参
加、大口中学校2年生を対象
とした「平和学習会」の講師派
遣などを行っています。
現在は、コロナ禍でもできる
献灯や献花などを通じて、戦
没者慰霊の活動を継続してい
ます。

第二次世界大戦の大
口町戦没者308名の
芳名が刻まれた「平和
の礎」モニュメント



平和の礎のモニュメント前での
慰霊祭の様子(令和元年度)

大口町心身障害児(者)親の会 会員数 32名



喫茶ほほえみ東側入口

大口町心身障害児(者)親の会は、昭和54年に4人の親たちが「知的・身体に障がいをもつわが子の幸せを願い、地域で生活できる仕組みの充実を求めようと、仲間の親たちと呼びかけて発足し、40周年を迎えました。

大口町内在住・大口町内の事業所を利用して心身障害児(者)を保護・養育している保護者で結成された会です。

発足時は12名だった会員は、現在32名。健康文化センター1階の『喫茶ほほえみ』を活動拠点として、心身障害児(者)の福祉増進と会員相互の親睦・連絡調整等を中心に活動しています。

また、近隣市町の親の会と交流をはかり、研修や情報交換を行いながら、会員の資質向上に努めています。



**喫茶ほほえみ
コロナ禍でも
頑張ってる営業中！**

健康文化センター1階の『喫茶ほほえみ』は、20年前から親の会が運営しています。コロナ禍でも、感染防止対策を徹底しながら、いつもと変わらないおいしいコーヒーとお茶を提供できるよう工夫しています。

営業時間は午前9時から午後4時、日曜祝日はお休み。年間を通して午前午後と親の会会員が当番制でスタッフとなり、ボランティアさんにもお手伝いいただき、みなで協力し合って営業しています。

頑張る
人

愛知県心身障害児(者)福祉団体連絡協議会長賞

おお もり かず のり

大森 一倫 さん



大口町在住の大森一倫さんが、第39回愛知県心身障害児(者)福祉大会において、愛知県心身障害児(者)福祉団体連絡協議会長賞を受章。大森さんのお母さんに、日頃のお話を伺いました。

大森さんは、ヨシヅヤ師勝店で清掃の仕事をしています。就労10年になりました。仕事は午前7時30分から始まりますので、毎朝6時過ぎに出かけて行きます。通勤は、巡回バスと電車を利用していますが、乗り物が大好きなので、通勤も大いに楽しんでます。

仕事中、お客様が「がんばっているね。」と声をかけてくださったことがあり、とてもうれしかったそうです。いつも周りの方に支えられて、働き続けることができています。

子どもの頃からの夢は、盆踊りの太鼓たたき。中学生から、太鼓グループで練習に励んでいます。

「これからも、元気に精一杯働き、夢を叶えられるよう願うとともに、いつでも応援しています。」とお母さん。親の会も、大森さんの成長を見守っています。

(大口町心身障害児(者)親の会)

今後も、親の会の拠点として、地域のみなさまに愛される『喫茶ほほえみ』を継続していきたいと思っています。

(親の会会員スタッフ)



大口しらゆり会 会員数 5名



大口しらゆり会は、こころの病をもつ人の家族会。

平成23年、尾北しらゆり会の大口支部として発足し、平成28年4月より各支部が独立した家族会となったため、名称を『大口しらゆり会』に改めました。

毎月2月・8月を除く第1金曜日、午前10時から健康文化センター2階のボランティア室で例会を実施。こころの病をもつ人の家族どうしが、同じような悩みや将来について本音で語り合い、情報交換をしながら、支え合う活動を行っています。



大口しらゆり会会員の語り合いの様子

また、ボランティア「さくらんぼ」と力を合わせ、「フリースペースれんげそう」の運営も行っています。

ボランティア情報局

ボランティア活動保険って？

「どんなときに補償されますか～？」

傷害事故……ボランティア活動中の急激・偶然・外来の事故によりケガをした場合に保険金をお支払いします。

- ボランティア活動中に転んでケガをした。
- ボランティア活動に向かう途中、交通事故にあった。
- 活動中、食べた弁当でボランティア自身が食中毒になった。

賠償事故……ボランティアがボランティア活動中の偶然な事故により他人にケガをさせたり、他人の物を壊したことにより法律上の賠償責任を負った場合に保険金をお支払いします。

- ボランティア活動中、誤って他人にケガをさせた。
- 家事援助ボランティア活動で清掃中、誤ってガラスを割った。
- ボランティア活動で後片付け中、誤って他人にケガをさせた。

「どんな人が入れますか～？」

自発的な意思に基づき、他人や社会に貢献する非営利のボランティア活動をおこなっている個人またはボランティアグループ、特定非営利活動法人(NPO法人)の方々が、加入できます。

「掛け金はいくらですか～？」

掛け金は年間250円から350円とコースによって違います。

お申し込み、お問い合わせは、大口町社会福祉協議会(94-0060)までお願いします。

障がい福祉関係

音訳ボランティア たんぽぽ	広報の音訳
要約筆記サークル スマイル大口	聴覚障がい者への要約筆記
大口町手話サークルほほえみ	聴覚障がい者との交流、手話の勉強会
大口町手話サークルコスモス	聴覚障がい者との交流、手話の勉強会
点訳フレンド	広報の点訳
ガイドボランティアあい♡あい	視覚障がい者外出支援
さくらんぼ	精神障がい・発達障がいをもつ当事者のための『フリースペースれんげそう』の運営



わたしたちと活動してみませんか？

あたらしい何かが、みつかるかも…

令和4年3月現在、大口町ボランティアセンターに登録しているボランティアサークルを紹介します。

高齢者福祉関係

- | | |
|-------------------|-----------------|
| うさぎとかめ | 高齢者疑似体験 |
| クリーンの会 | 高齢者施設の買い物介助 |
| ヤグルマソウ | 高齢者施設での化粧ボランティア |
| 傾聴ボランティアだんぼ | 『傾聴サロン笑桜会』の運営 |

災害ボランティア関係

- | | |
|------------------------|------------|
| 防災ボランティアD・サポート丹羽 | 防災活動 |
| 大口町災害救援ボランティア | 防災活動、研修の実施 |
| 大口絆つなぐネット | 災害復興支援活動 |

子育て支援関係

- | | |
|---------------------|------------------|
| 大口おもちゃ図書館さくら | 遊びの広場・おもちゃ図書館の運営 |
| おもちゃ病院おおぐち | おもちゃの修理 |
| リトルベアーズ | 未就園児の子育てサークル |
| 食育サポート | 保育園での食育活動 |
| 食育サポート南 | 南保育園児と農業体験 |
| 支援ボランティアなすび〜ず | 『子育てサロンまむ*まむ』の運営 |

地域活動関係

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 親話会 | 地域安全パトロール |
| 矢戸川をきれいにする会 | 矢戸川周辺の清掃活動 |
| オカリナピッコロ | 施設等でのオカリナ演奏活動 |
| レクリエーションボランティアここね | 地域のつどいの場での出前レク |
| 健康づくりボランティア楽舞遊 | 演武の披露、福祉施設での慰問活動 |
| コパン | 施設等でのトーンチャイムの演奏活動 |
| 編集ボランティアOZ | ボランティアの情報発信 |

こんにちは〜。コパンです。



毎月2回、火曜日の19時30分から21時までボランティア室で練習をしています。コパンはフランス語で仲間って意味なんです。

トーンチャイムはアルミ合金製のパイプをハンマーでたたいて共鳴させる楽器です。優しくやわらかに響く音色で平井堅の「瞳を閉じて」やKiroroの「未来へ」などの演奏を、ぜひ皆さんにも聞いてほしいです。トーンチャイムはひとりでは演奏できません。仲間がいて素敵な音楽になるんです。



大口子育て情報

ぎゅっと

【編集】大口町NPO登録団体
「まみーぽけっと」

【HP】<http://www.geocities.jp/mammypocket2003/>

春になりましたね。天気がいい日には公園に行ってみませんか。大口町内には公園がいくつあるのでしょうか。町管理の公園が13、区管理の児童遊園が15、その他にいくつかあるので30カ所以上あるようです。お弁当を持って公園巡りするのも楽しいですね。***

多世代が集う憩いの広場



五条川沿いの旧北小学校の跡地にできました。幅広い世代が利用できるように幼児遊具のほか健康遊具が設置されています。広い場所でボール遊びができます。

竹田公園



大口町で唯一「ザイルクライミング」という遊具があります。約7.5mの高さがあり迫力満点！桜の木が植えられています。

堀尾跡公園



堀尾金助とその母の「裁断橋物語」をテーマに、子を想う母の心を後世に伝える歴史公園です。春は桜、夏は水遊びを楽しめます。

その他の町管理の公園

- | | |
|---------|--------------|
| ★余野中央公園 | ★余野6号公園 |
| ★余野2号公園 | ★二ツ屋(ふたつや)公園 |
| ★余野3号公園 | ★外坪(とつぼ)公園 |
| ★余野4号公園 | ★小口城址公園 |
| ★余野5号公園 | ★替地夢キャン広場 |

公園を利用する上でのお願い

- ・ボール遊びができる公園では、近隣住民の方に迷惑にならない遊び方をお願いします。
- ・全ての公園で「火」の使用は禁止です。
- ・駐車場がない公園や狭い駐車場もあります。迷惑駐車はやめましょう。

少し足をのばして行ってみましょう

☆尾張広域緑道フレッシュパーク (小牧市本庄字南浦1020) ☎0568-78-1110

室内テニスコート、卓球場(要予約)、おもしろ自転車、多目的広場、展望塔などがあります。

☆市民四季の森 (小牧市大字大草5786-1) ☎0568-78-4554

広大な敷地にはソリスベリ、ディスクゴルフ場、ちびっこ動物園、バーベキュー場などがあり一日楽しめます。

☆春日井市都市緑化植物園 (春日井市細野町3249-1) ☎0568-92-8711

緑豊かな山々に囲まれ四季折々の植物が見られ、池でボートに乗れます。小動物とのふれあいを楽しめます。



入浴は、体をほぐして心も癒す大きな楽しみのひとつですね。でも、高齢になると、腰が痛い、足が上がらず浴槽をまたぐのが怖い等、ご自宅のお風呂に入りにくいことが出てくると思います。今回は安全に入浴するための助けとなる入浴用品をご紹介します。

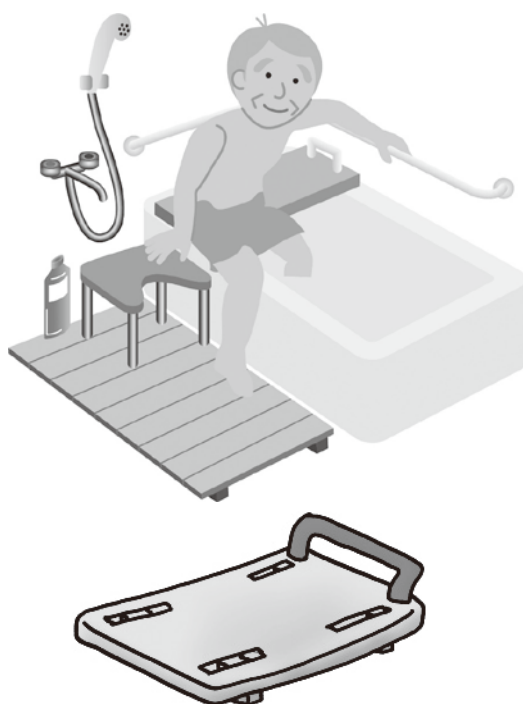
危険!

高齢者の転倒場所は48%が自宅内 そのうち、浴室・脱衣所での転倒が最多!

(消費者庁News Release 令和2年10月8日より)



大口町でも、浴室で転倒して、骨折した高齢者の方の事例が発生しています。思わぬ怪我を防ぐためにも、入浴用品を上手に取り入れるなどして、浴室環境を整えることが大切です。



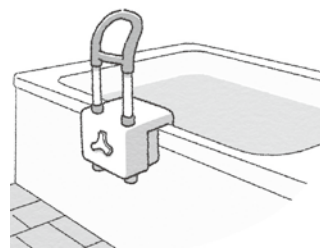
シャワーチェア

座面の高さ調節ができ、体に負担のない立ち座りができます。背もたれや肘掛けが付いているものもあり、入浴時の安定した姿勢を維持することができます。



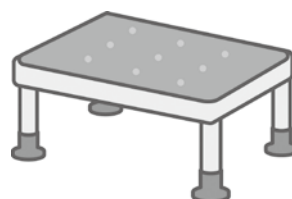
浴槽手すり

またぐことはできるけれど、つかまる所がなくて怖い、という場合に利用されることが多いです。工事不要で、簡単に取り付け、取り外しができるものもあります。



浴槽台

浴槽内に置く台で、お湯に浸かった時の椅子になります。浴槽の出入りの時に1段高い台になるため、またぎがラクになります。肩は出ますので半身浴になりますが、お腹や足を温めるだけでもお風呂の効果はありますよ。



バスボード

浴槽枠にボードを渡しかけて使用します。ボードに腰かけ体を回転させて浴槽に浸かるため、またぐ際に片足だけで体を支える負担はなくなります。腰かけた座面部分自体が回転するものもあります。

このような入浴用品を使用して、安全に入浴ができることはご自身の安心にもつながりますね。また、ご家族がお風呂の支援をしている場合は、介助をする方の体への負担も軽減されますので、参考にいただければと思います。介護保険の認定を受けている方は、上記記載のものは特定福祉用具販売の支給対象になりますので、担当のケアマネジャーにご相談ください。



【お問合せ先】 大口町社会福祉協議会 TEL 0587-94-0060



じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金



ひとり暮らしの高齢者・高齢者世帯の方へ

おせち料理配布事業

大口社協では、民生委員さんのご協力により、85歳以上のひとり暮らしの高齢者(60世帯)と高齢者世帯(13世帯)の方々へおせち料理をお届けしました。

担当地区の民生委員さんが、事前に対象世帯(※)からの申込みを受け付け、12月30日に年末の見守りを兼ねて、「お元気ですか?」と声かけして訪問。

大口町水彩画クラブのみなさまが心を込めて描いた絵手紙を添えて、おせち料理をお届けしました。



(※)おせち料理配布事業の対象世帯は、大口町内在住の85歳以上の単身世帯、または85歳以上の方のみで構成された世帯です。



88歳・米寿の方へ

お祝い品贈呈

ご自宅で暮らす88歳の方へ、お誕生月に社協がご自宅を訪問し、敬老のお祝い品と絵手紙、メッセージカードをお届けしています。

募金総額 3,325,322円

●赤い羽根共同募金

区分	件数	金額(円)
戸別募金	—	2,228,700
街頭募金	2	10,736
法人募金	4	60,000
職域募金	30	455,661
学校募金	3	61,675
イベント募金	0	0
自動販売機	2	196,962
その他募金	2	211,000
合計	43	3,224,734

●歳末たすけあい募金

区分	件数	金額(円)
街頭募金	2	19,794
職域募金	16	70,794
その他募金	1	10,000
合計	19	100,588

(最終実績報告 令和4年3月1日現在)
※ただし、テーマ型募金の実績額を除く

令和3年度は、新型コロナウイルス感染予防対策のため、共同募金委員会の役員のみで街頭募金を実施しました

御礼

令和3年度の赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金について、町民の皆様、企業・法人様のあたたかいご支援とご協力により、多大な成果を上げることができました。心より御礼申し上げます。

お寄せいただきました募金は、大口町の地域福祉推進の貴重な財源として有効に活用させていただきます。

今後とも共同募金へのご理解を賜りますようお願い申し上げます。

大口町共同募金委員会
会長 村田 貞俊

歳末たすけあい募金にご協力いただいたみなさま

町民のみなさま

MEGAドン・キホーテUNY大口店、ヨシヅヤ大口店、バロースーパーマーケット大口店、ホームセンターバロ一大口店、(福)愛生福祉会 特別養護老人ホーム御桜乃里、(福)一期一会福祉会 大口一期一会荘、(福)おおぐち福祉会 ハートフル大口、(社)尾北医師会、尾北看護専門学校、大口郵便局、大口南郵便局、JA愛知北大口支店、大口町商工会、大口町役場、NPO法人憩いの四季、喫茶ほほえみ、(社)大口町コミュニティ・ワークセンター、大口町民生委員・児童委員協議会、大口町心身障害児(者)親の会、(福)大口町社会福祉協議会

(※敬称略・順不同及び略式掲載)



災害ボランティアセンター設置運営訓練(ほほえみホール)
1月6日、大口町災害救援ボランティアのコーディネーターのみなさんと社協職員が、災害ボランティアの受付と派遣の手順を確認する訓練のシミュレーションを行いました。

災害ボランティア コーディネーター養成講座

1月15日、コロナ禍の影響で集合開催が難しくなったため、WEB会議システムZoomによりオンラインで開催しました。

今回は、町内企業様のトヨタ紡織と東海理化より、5名の従業員の方のほか、災害ボランティアに関心のある地域住民の方や、災害ボランティア経験者のみなさんも一緒に受講。大口町町民安全課と災害救援ボランティアの講師、社協より、大口町の防災対策と災害ボランティアセンターの運営をご紹介します。

オンライン講座の様子は、後日動画サイトで限定配信し、約30名の方に受講・視聴をしていただき、人材育成に努めました。



大口町社会福祉協議会
会長 社本 一裕



大口町地域協働部町民安全課
小泉 健成



大口町災害救援ボランティア/防災士
川橋 朝次



E-mail chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp
TEL 0587-94-0060 FAX 0587-94-0059

講・視聴いただいたみなさま
ありがとうございました
ご意見ご感想もお待ちしております
今後ともよろしくお願いいたします



東日本大震災 忘れない3.11パネル展

大切な人を失ったり、大切な場所を失ったりした被災者の思いに寄り添い、震災を忘れない、伝え続ける3.11。大口社協は、11年前に災害復興支援に携わってから、災害の教訓から学び、身近なたすけあいや日頃の備えを見直す日として、毎年パネル展を続けています。今年は健康文化センター1階ギャラリーで、3月3日から2週間、災害・防災の情報を地域に向けて発信しました。

令和4年度

心配ごと相談所開設日程

専門の相談員が対応し、秘密は厳守されますので、安心してご相談ください。ご家族や福祉関係者からの相談も可能です。

**○弁護士相談は完全予約制、
その他の相談は予約優先**

●母子父子自立支援相談
(原則第1水曜日 ※一部変更あり)

経済問題、就労、進学、各種手続き等に関するひとり親家庭のための相談。女性の母子自立支援員が対応します。

●女性相談
(原則第1・3水曜日 ※一部変更あり)

家庭、離婚、人間関係、介護、子育て、DV等に関する女性のための相談。女性相談員が対応します。

●高齢者・障がい者の弁護士相談
(原則第4水曜日 ※一部変更あり)

ご高齢の方、障がいをお持ちの方やそのご家族のために、弁護士が身近な心配ごととの相談にのります。

お問合せ・予約受付:

社会福祉協議会 電話 94-0060 FAX 94-0059

内容 月	母子 自立支援相談 女性相談 10:00~15:30	女性相談 10:00~15:30	高齢者・ 障がい者の 弁護士相談 13:30~16:30
4月	6日(水)	20日(水)	27日(水)
5月	11日(水)※	18日(水)	25日(水)
6月	1日(水)	15日(水)	22日(水)
7月	6日(水)	20日(水)	27日(水)
8月	3日(水)	17日(水)	24日(水)
9月	7日(水)	21日(水)	28日(水)
10月	5日(水)	19日(水)	26日(水)
11月	2日(水)	16日(水)	30日(水)※
12月	7日(水)	21日(水)	21日(水)※
1月	4日(水)	18日(水)	25日(水)
2月	1日(水)	15日(水)	22日(水)
3月	1日(水)	15日(水)	22日(水)

(※)原則週の水曜日が祝日のため、日程が変更されています。
緊急事態宣言発令時は、電話相談に変更させていただきます。

地域住民の方へ貸し出します! 自動車・車いす・ボッチャ等貸出サービス

福祉車両(軽自動車)・普通自動車



- 利用条件** ①送迎を利用する方が大口町に居住すること
②貸出車両の保管場所を確保できること
③運転手を確保できること
- 貸出車種** ①車いす利用の方に対する貸出車両は、車いす専用自動車
②ふれあいサロン送迎・生活支援サービス等の地域の活動に対する貸出車両は、車いす専用自動車または普通自動車
- 貸出回数** 原則月2回まで
- 利用料金** 利用料 1回 300円(ふれあいサロン送迎は利用料無料)
利用料に加え、走行距離15km未満 200円
走行距離15km以上10km単位で200円加算
- 貸出方法** 事前に電話等で予約が必要。貸出当日、社協窓口で申請書を提出後、健康文化センター正面玄関前で貸出車両をお渡しします。原則、平日8:30~17:15の間に貸出、当日返却。

車いす・松葉杖の貸出



- 利用条件** ①利用者が大口町に居住している、または大口町に居住する方の親族等が、大口町に滞在し必要とするとき
②1ヶ月以上の利用の場合は、1ヶ月毎の更新手続きできること
- 貸出期間** 必要に応じて延長可能
- 利用料金** 年間500円(1週間以内は無料)1週間を超える利用は、維持管理費として500円の協力金が必要。
- 貸出方法** 貸出当日、社協窓口で申請書を提出後、その場で貸出用具をお渡しします。
※自走式と介助式があります。貸出し可能な在庫についてはお問い合わせください。

障がい者スポーツ用品・レクリエーション用品



- 備品種類** ボッチャボールセット、ドッジビー、競技用ディスク、ディスクゲッター、アキュラシーゴール、ターゲットゲーム、ニチレクボール(室内ペタンク)等
- 利用料金** 無料
- 貸出方法** 事前に予約が必要です。貸出には条件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

貸出サービスのお問合せ・ご相談は **社会福祉協議会** **電話94-0060 FAX94-0059**

善意だより



社会福祉に役立ててほしいと、大口町社会福祉協議会にあたたかい寄付・寄贈が寄せられました。

厚くお礼申し上げますとともにご報告します。

順不同

(12月1日~

2月28日 取扱い分)

理化精機(株) 様
(一社)生命保険協会 愛知県協会 様
(株)シルビア 様
(株)青山製作所 様
(株)東海理化 様
由榮 紀之 様
匿名
鷺見 時生 様
丹羽 都 様
匿名
匿名(大口町・扶桑町の方)



ボッチャ公式ボールセット 1式、軽量ランブ 1台
福祉巡回軽自動車『ふれあい号』スズキ アルト 1台
ドーナツ600個、スナック菓子600個/ドーナツ240個、サブレ480個
アルファ米 250個
アルファ米、パン、まぜこみご飯の素、レトルトご飯、菓子類 合計802個
10,000円
30,000円
日本画作品(干支の虎、鯉)
自転車 1台
未使用品紙おむつ、レコード
社協フードドライブ食料品 217個